

2023年4月期（2022年10月25日～2023年4月24日）決算短信

2023年6月8日

ファンド名 グローバルX メタルビジネス-日本株式 ETF 上場取引所 東証
 コード番号 2646
 連動対象指標 FactSet Japan Metal Business Index
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 Global X Japan株式会社 URL <https://globalxetfs.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)姜 昇浩
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)仁木 大介 TEL (03)3528-8555

有価証券報告書提出予定日 2023年7月14日

分配金支払開始日 2023年6月2日

I ファンドの運用状況

1. 2023年4月期の運用状況（2022年10月25日～2023年4月24日）

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年 4月期	311	(99.5)	1	(0.5)	313	(100.0)
2022年10月期	270	(100.0)	0	(0.0)	270	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2023年 4月期	206	-	-	206
2022年10月期	206	-	-	206

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
2023年 4月期	319	5	313	151,806
2022年10月期	274	4	270	131,099

(4)分配金

	100口当たり分配金
	円
2023年 4月期	2,300
2022年10月期	1,600

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

	第2期	第3期
	2022年10月24日現在	2023年4月24日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	1,260,694	2,143,003
株式	270,613,300	311,694,450
派生商品評価勘定	—	107,670
未収配当金	3,048,500	5,105,850
差入委託証拠金	—	243,000
流動資産合計	274,922,494	319,293,973
資産合計	274,922,494	319,293,973
負債の部		
流動負債		
前受金	—	93,000
未払収益分配金	3,303,280	4,748,465
未払受託者報酬	38,588	40,680
未払委託者報酬	873,167	920,201
その他未払費用	46,077	80,865
流動負債合計	4,261,112	5,883,211
負債合計	4,261,112	5,883,211
純資産の部		
元本等		
元本	285,940,175	285,940,175
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△15,278,793	27,470,587
(分配準備積立金)	160,270	128,775
元本等合計	270,661,382	313,410,762
純資産合計	270,661,382	313,410,762
負債純資産合計	274,922,494	319,293,973

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第2期	第3期
	自 2022年 4月25日 至 2022年10月24日	自 2022年10月25日 至 2023年 4月24日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取配当金	4,574,300	5,983,150
有価証券売買等損益	△28,214,726	42,673,205
派生商品取引等損益	21,300	107,670
その他収益	3	9
営業収益合計	△23,619,123	48,764,034
営業費用		
受託者報酬	38,588	40,680
委託者報酬	873,167	920,201
その他費用	290,966	305,308
営業費用合計	1,202,721	1,266,189
営業利益又は営業損失 (△)	△24,821,844	47,497,845
経常利益又は経常損失 (△)	△24,821,844	47,497,845
当期純利益又は当期純損失 (△)	△24,821,844	47,497,845
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額 又は一部交換に伴う当期純損失金額の分 配額 (△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	12,846,331	△15,278,793
剰余金増加額又は欠損金減少額	—	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	—	—
分配金	3,303,280	4,748,465
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△15,278,793	27,470,587

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項 目	第3期	
	自 2022年10月25日	至 2023年 4月24日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	<p>先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p>	
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

項 目	第2期	第3期
	2022年10月24日現在	2023年4月24日現在
1. 期首元本額	285,940,175円	285,940,175円
期中追加設定元本額	－円	－円
期中一部交換元本額	－円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	206,455口	206,455口
3. 元本の欠損	<p>貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は15,278,793円であります。</p>	

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第2期	第3期
	自 2022年 4月25日 至 2022年10月24日	自 2022年10月25日 至 2023年 4月24日
1. その他費用	主に、分配金支払事務手数料であります。	同左
2. 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(4,574,303円)及び分配準備積立金(91,968円)の合計額から、経費(1,202,721円)を控除して計算される分配対象額は3,463,550円(100口当たり1,677円)であり、うち3,303,280円(100口当たり1,600円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(5,983,159円)及び分配準備積立金(160,270円)の合計額から、経費(1,266,189円)を控除して計算される分配対象額は4,877,240円(100口当たり2,362円)であり、うち4,748,465円(100口当たり2,300円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第2期	第3期
	自 2022年 4月25日 至 2022年10月24日	自 2022年10月25日 至 2023年 4月24日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	同左
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期	第3期
	2022年10月24日現在	2023年4月24日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期	第3期
	2022年10月24日現在	2023年4月24日現在
	当期の損益に含まれた 評価差額 (円)	当期の損益に含まれた 評価差額 (円)
株式	△26,462,828	39,760,732
合計	△26,462,828	39,760,732

(デリバティブ取引に関する注記)

株式関連

第2期

2022年10月24日現在

該当事項はありません。

種 類	第3期 2023年4月24日現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引 先物取引 買建	6,009,000	—	6,117,000	108,000
合計	6,009,000	—	6,117,000	108,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

※ 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第2期 2022年10月24日現在	第3期 2023年4月24日現在
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,310.99円 (131,099円)	1,518.06円 (151,806円)